

海外在留を証明する書類

下記の通り志願者は保護者に同行して海外に在留したことを証明します。

記

志願者氏名：		
在留国	在留期間	
1.	(西暦) 年 月 日から	(西暦) 年 月 日まで (予定)
2.	年 月 日から	年 月 日まで (予定)
3.	年 月 日から	年 月 日まで (予定)

保護者氏名：		
在留国	在留期間	
1.	(西暦) 年 月 日から	(西暦) 年 月 日まで (予定)
2.	年 月 日から	年 月 日まで (予定)
3.	年 月 日から	年 月 日まで (予定)

- <記入上の注意>
- ① 公印は、事業所名または機関名が入ったものを押してもらってください。
 - ② 在留期間は西暦で記入してください。
 - ③ 在留国名・在留期間が三つ以上になる場合は、「3.」が最も新しくなるように最近の三つを記入してください。
 - ④ 在留期間がこの書類の証明日を超える場合は、予定日を記入し、「(予定)」を○で囲んでください。また保護者の海外勤務が2023年3月31日を超えて継続予定の場合は、終期を2023年3月31日とし、「(予定)」を○で囲んでください。「(予定)」での証明が不可能な場合は、二重線で「(予定)」を消した上で「(現在)」と下に記入してください。この欄は空欄にしないでください。
 - ⑤ 保護者が自営業、または保護者本人が会社代表である場合は、在留先で登記した登記簿のコピーを添付してください。